

## 特別会計の決算状況

### ■国民健康保険事業

加入者の保険税と、国・道、市の税金を税源として、病気などのときに医療費を負担し合う制度です。平成30年度決算では、1億4,486万円を次年度へ繰り越しました。

### ■霊園事業

霊園の貸付けや維持管理を行っています。平成30年度は台風および胆振東部地震に伴う高丘霊園の法面復旧工事や高丘第二霊園のスロープ設置工事などを行いました。また、高丘霊園と高丘第二霊園で40区画の墓所の貸付けと共同墓588体の申請を受け付けました。なお、平成30年度末をもって特別会計を廃止し、一般会計に移行しました。

### ■介護保険事業

加入者の保険料と、国・道、市の税金を財源として介護サービスを給付しています。平成30年度の決算では、1億4,488万

円を次年度へ繰り越しました。

### ■後期高齢者医療

75歳以上の方と、65～74歳で一定の障がいのある方の医療を国民みんなで支え合う健康保険制度であり、道内市町村が加入する北海道後期高齢者医療広域連合が運営主体となっています。平成30年度の決算では、7,377万円を次年度へ繰り越しました。

#### 平成30年度特別会計決算状況

(単位：万円)

会計名		歳入	歳出	差引
特別 会 計	国民健康保険事業	1,689,058	1,674,572	14,486
	霊園事業	8,411	8,411	
	介護保険事業	1,355,880	1,341,392	14,488
	後期高齢者医療	211,533	204,156	7,377
	合計	3,264,882	3,228,531	36,351

## 企業会計の決算状況

### ■水道事業

市民の生活用水を供給しています。新設事業として錦岡地区などに配水管布設や、東部第1地区（明野小学校）に緊急貯水槽を、錦多峰浄水場に残留塩素計などを設置しました。また、改良事業では老朽化した配水管の布設替えや、幌内ポンプ場の動力計装設備更新工事などを行いました。収益的収支は2億5,421万円の黒字で、消費税と地方消費税を整理した純利益は1億5,075万円でした。

### ■下水道事業

快適で衛生的な生活環境を保つため、弥生町、入船町などの污水管整備、錦岡地区、明徳町などの雨水管整備を行いました。沼ノ端中継ポンプ場においては上屋新築、機械設備新設および電気設備新設などを行いました。また、勇払下水処理センターにおいては電気設備更新などを行いました。

収益的収支は、7億2,934万円の黒字で、消費税と地方消費税を整理した純利益は6億2,514万円でした。

### ■市立病院事業

急性期医療に対応した高度な先端医療を提供しています。スムーズな診療体制を推進し、質の高い医療の提供に努めてきました。収益的収支は6,570万円の赤字で、消費税と地方消費税

を整理した純損失は6,491万円でした。

### ■公設地方卸売市場事業

市民に安全・安心な生鮮食料品などの安定供給を図るため卸売市場を開設しています。水産物部でろ過・冷却機能付きの活魚水槽を増設したほか、衛生管理機能強化のためシートシャッターを増設しました。

取扱量は減少傾向となりましたが、収益的収支は、1,453万円の黒字で、消費税と地方消費税を整理した純利益は1,382万円でした。

#### 平成30年度企業会計決算状況

(単位：万円)

会計名		区分	収入	支出	差引
企 業 会 計	水道事業	収益的	317,217	291,796	25,421
		資本的	128,819	259,722	▲130,903
	下水道事業	収益的	533,124	460,190	72,934
		資本的	273,514	433,959	▲160,445
	市立病院事業	収益的	1,042,833	1,049,403	▲6,570
		資本的	115,836	129,363	▲13,527
	公設地方卸売市場事業	収益的	15,236	13,783	1,453
		資本的	1,330	3,623	▲2,293
	合計	収益的	1,908,410	1,815,172	93,238
		資本的	519,499	826,667	▲307,168

## 財政健全化比率と資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、財政健全化に関する指標の公表を行っています。

平成30年度決算の指標は以下の通りです。

財政健全化比率		苫小牧市指標	早期健全化基準
1	実質赤字比率 標準財政規模に対する、一般会計等の実質赤字額の比率	—	11.47%
2	連結実質赤字比率 標準財政規模に対する、全ての会計の赤字や黒字を合算した「赤字」の比率	—	16.47%
3	実質公債費比率 公債費（地方債の元金・利子の支払いに要する経費）、公債費に準じた経費の比重を示す比率	6.9%	25.0%
4	将来負担比率 地方債残高ほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債を捉えた比率	65.1%	350.0%

資金不足比率 公営企業ごとの営業収益に対する資金不足の比率		苫小牧市指標	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%	
下水道事業会計	—		
市立病院事業会計	9.8%		
公設地方卸売市場事業会計	—		